

# 『育びい育ばあ』のための『ほめほめ講座』

## 肯定的な言い方はやる気を育てる

やる気を育てる言い方とは、どのような言い方でしょうか。

人は誰でも、否定的な言い方で注意や命令をされると話の内容を理解しようとする気持ちや、やろうとする気持ちが失せてしまいます。失敗をする前から、失敗を予測するようなことを言われるとどうでしょうか？

そのようなときに子どもが前向きに受け止められる言葉のかけ方を知っていると、より効果的に伝えることができます。

### ポイント① 肯定的な言い方で！

例) 走っちゃダメ → 歩こうね

コップ落とさないで → コップしっかり持ってね

片付けないとテレビ見せないよ → 片付け終わってからテレビ見ようね

### ポイント② 命令形の言葉がけは、できるだけ避ける

例) 靴をそろえて → 靴をそろえてね

靴をそろえよう

### ポイント③ 危険な行動やしていけないことは、叱って教えることも大事

でも、感情的に怒るのはやめましょう。

日ごろから肯定的な言葉がけをすることで、ここぞと言うときの厳しい言葉にも効き目があります。

☎市民福祉部子ども若者課 子ども若者相談センター

☎58-8077



## 市立病院から こんにちは

相川病院 坂野看護部長

### 相川病院「外来通信」

「待った、待った。これじゃ、もっと病気になるわ」「えー、診察もあつという間、2時間も待ったのに。先生もちつとも顔見ない。聴診器もトン、トンって本当に聞いているの?」「看護師さんも、順番合ってる?あの人、後から来たのに、先に診察室に入った!」、そのような声が聞こえてきます。

人手不足で多忙のためと言うとそれまでですが、当院は予約制でなく、屋外での仕事の方が多く、お天気を見て来院され、明日から嵐というよりも天気の良くなる前の日に患者さんがかたまります。逆に予約日の拘束がないので、都合の良いときに漁や畑に行ったりできます。連休の前後、インフルエンザの流行期などにも混みます。

しかし、患者さんが疲れるほど長く待ったり、サービス、気配りがおろそかになってはいけません。『すべてのサービスは患者さんのために』これがモットーです。重症患者さん、発熱等のある患者さんは最優先で診察室に、安定した患者さんは先に血圧測定、簡単な問診などを行い、円滑に外来が回るようにしています。また、スタッフが頻回に話し合いの場を持ち、サービス向上に努めています。

ご意見がありましたら、どうか気軽に声をかけてください。皆さんの声が、外来を病院を良くする第一であると、職員一同考えています。

今回は、相川病院放射線科です。

